TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

起きなさい！

恵みと知識において成長する　ペテロの手紙二 3:14-18

2022 年 4 月 30 日&5 月 1 日
余沢　武牧師

I.はじめに

　こんにちは。早く実際に集まって皆で礼拝ができるように、また、7 月までにはグループ間に空ける席は一席に減らし、ミニストリーの多くもいくつかの例外とガイドラインはありますがまた再開出来るように引き続き祈りましょう。

今週末で第 2 ペテロのシリーズは終わりになります。来週はマタイによる福音書 21 章−22 章から「王が来られた」という新しいシリーズに入ります。お祈りしましょう

II.　　恵みと知識において成長する

(1) 主の忍耐強さ

ペテロの手紙二 3 章 14−15 節をみましょう。そこにはこうあります。「それゆえ、愛する人たち、これらのことを待ち望みながら、染みも傷もなく、平和に過ごしていると神に認めていただけるように励みなさい。また、私たちの主の忍耐強さは救いであると考えなさい。それは、私たちの愛する兄弟パウロが、彼に与えられた知恵に基づいて、あなたがたに書き送ったことでもあります。」

「これらのこと」はイエスの再臨と現在の天と地が焼けてなくなることを表しています。
エジプトの昔の神話にはフェニックスと呼ばれる火の鳥が書かれています。フェニックスは年を取るとシナモンの小枝で巣を作り、巣も鳥も完全に燃えてしまうのだそうです。
そしてすべてがなくなったように見える時、突然若い不死鳥が灰からよみがえり、新しい羽と体で飛び始めるのです。
同じように、イエスが戻られる時、今ある天も地も焼かれて完全になくなります。全てがなくなったかのように思える時に、新しい天と地が現れるのです。イエスを信じた者たちは新しい命と体を与えられ、神の完全な敬虔さと御性質を完全に表します。
ペテロは神が忍耐深いお方だからまだその日は来ていないと言います。神は私たち、そして他の多くの人たちが救われ、私たちが神の敬虔さと義を持ちたいと真に願いを持つよう願っておられるのです。

(2) 曲解してはいけません。

ペテロはこれがパウロも私たちに教えたことだと言います。16 節「すべての手紙と同じように、彼も、これらのことについて述べています。彼の手紙には分かりにくい所があって、無学な人や心の定まらない人は、それをほかの書物と同じように曲解し、自分の滅びを招いています。」
ここでペテロは私たちに偽教師の戦略について警告します。偽教師はパウロの教えをねじ曲げ「御言葉」つまりは「聖書」全体を「曲解する」のだと言います。
「曲解する」という言葉はもともと、濡れたタオルを絞るような、ひねる動きを表します。ここでは、もともとの著者の意図には入っていなかった考えを御言葉に無理にこじつけるため、御言葉を操作する事に比喩的に使われています。その意味を意図的に変えようとすることなのです。
偽の教えのこういったことに私たちは気をつけなければなりません。通常それは御言葉を誤解しているためではなく、聖書の明白な教えに反する特定の行動を正当化したいがために行われます。例えば次のような時です。
1 罪ある願望や感情、行動を正当化したい時
2 神の忠実さを信じたり、頼ったりする事ができない時
3 世の中に受け入れられたいと思ったり、批判や迫害を避けたい時です

これが起こると
1「神に対する不従順さ」が神への従順」と解釈されるかもしれなません。
2「放縦」な事は「徳」や「良い」とされるかもしれません。
3「憎しみや悪口」が「愛や優しさ」と解釈されるかもしれません。
4「偶像礼拝や死者の霊を礼拝する事」が「気遣い」や「敬意を払う」ことと解釈されるかもしれません。

聖書の「曲解」は、聖書の明白な教えに反する特定の行動を正当化するためにいつも行われるので、「神の御言葉」への不従順につながり、「不敬虔」な性質を表すようになってしまうのです。そのためペテロは彼らはそれを「曲解し」、「自分の滅びを招いてい」ると言います。
彼らは聖書を教える者がすべきことの全く逆をしているのです。良い聖書の先生は、聖書に従うのがどんなに簡単かを教える人ではありません。そうではなく、聖書に従うのは神の助けなしにはどんなに難しいかを教える人です。
ご存知の方もおられますが、私は以前「スモールグループのリーダー」のクラスを教えていました。私がいつも伝えていたことの一つに、リーダーたちに「本当の自分を見せてほしい」ということがあります。

「スモールグループのリーダー」や「聖書の先生」である方でしたらぜひご自身の「真の姿を見せて」、正直で、心を開いてほしいと皆さんにお勧めしたいです。もしあなたがそうしなければ他の人はしません。
1 他の人に「すごいと思ってもらいたい」と思ったら心を開いてはいけません。距離を保てばいいのです。
2 他の人の人生に「影響与えたい」なら人と近くに生きなければなりません。しかし、近くで生きると私たちの良い面ばかりが見えるわけではありません。欠点や問題も見えます。

他の人が私たちのことを素晴らしい、敬虔な人だと思う時、その人たちは私たちに感銘を受けるでしょう。しかし私たちがとても特別な人で自分は違うと思うのです。
でも、私たちがクリスチャンとして、怒り、肉の思い、欲、プライド、結婚、子育てで苦しむのを見ると、「あなたも私達と同じ」と思います。そして私たちの話を聞いてくれます。

そして私たちは自分たちがどんなに弱くどんなに罪深いか、神を信じ、従いたいとどんなに願い、頑張っているか、でも失敗してしまったこと、しかし主がどのように赦し、また起き上がらせてくれたてくれたか、そしてまた失敗しても主が赦し、また起き上がらせてくれたてくれたか、そのように神の恵みによってのみ私たちが今日立っているということを伝えることができるのです。
そのような中で私たちは神が忠実な方であり、最後まで導いてくださると信じます。

これが私たちが他の人に教えなければならないことです。私たちは自分たちが持っていない物を人に与える事はできません。これが私たちが持っているものです。神が私たちにくれた 1 番良い贈り物です。その方たちも私たちと同じように、彼らがどんな人であるかにかかわらず神を信じることが出来るように、私たちは他の人にもそれを伝えます。

この前の火曜日、スタッフデボーションの時に私たちは「主の祈り」について話しました。そこで私は大きなことに気付きました。これまで私は「主の祈り」を何度もメッセージして来ましたが、このことに今まで気付きませんでした。

私たちがどのように祈るべきかを教えた時、イエスは 2 つの事のみを教えていたのです。
まず神についてです。神の御名が崇められますように、御国が来ますように、御心が行われますように。別の言い方をすれば、神よ、あなたは素晴らしいお方です。全てを治めてください、と祈ることです。

2 番目は私たちについてです。私たちに日ごとの糧をお与えください、私たちの負い目、罪をお赦しください、、私たちを試みにあわせないでください。つまり私たちは素晴らしくなく、無力なのです。私たちは身体的、感情的、霊的に助けが必要です。私たちはあらゆる意味で助けが必要です。助けてくださいということです。

それが全てです。完全に謙遜で完全に頼りきっていること、これが神に属する人達の態度であるとイエスは言います。偽教師たちの教えはこれと全く反対のものでした。

(3) 恵みと知識において成長する

ペテロは続けます。17 節-18 節「それゆえ、愛する人たち、あなたがたはこのことをあらかじめ知っておいて、不道徳な者たちの迷いに引き込まれて、堅固な足場を失わないように用心しなさい。私たちの主、救い主イエス・キリストの恵みと知識において成長しなさ

い。このイエス・キリストに、栄光が今もまた永遠にありますように。」

ペテロは言います。「不道徳な者たちの迷いに引き込まれて、堅固な足場を失わないように用心しなさい。」彼らは「不道徳な者たち」であると。彼らは神の御言葉に従うことを望んでいない。
そうではなく、私たちは「私たちの主、救い主イエス・キリストの恵みと知識において成長」するべきだと。

この「成長する」という言葉は、クリスチャンとして私たちは新しく生まれ、新しい命を得たということを思い出させてくれます。私たちは神にある新しい誕生を与えられ、今、神の聖霊が私達の内に住んでいます。この神にある新しい命が「成長」しなければならないのです。

この 2 年間コロナのせいで多くの家族がオンラインで礼拝をしてきました。特にお子さんがいる家庭はそうです。その方々が時々オンサイトの礼拝に来られると子供たちがとても大きくなっていて驚きました。

でもそんなに驚くべきではありませんよね。子供たちは必要な食べ物と世話が与えられていれば、一人で放って置かれない限り「成長」するものですよね。

これは私たちも同じです。私たちの「神にある新しい命」が必要な「神の食物」や「神の働き」を受け取っているなら私たちは成長します。だから毎日クワイエットタイムの中で神の御言葉を読み、神に私たちを変えてくださいと祈るのです。しかし私たちが一人ぼっちで取り残されるなら私たちは成長しません。私たちは赤ちゃんのままです。

ペテロは言います。私たちは「私たちの主、救い主イエス・キリストの恵みと知識において成長」するべきだと。
それは私たちが神の御言葉を読み、「イエス様、私には出来ません。私はそうしたいのです。私にはあなたの助けが必要です」と祈る時です。神は私たちに従うための力を与えてくれます。
この過程の中で私たちはイエス・キリストの恵みと知識において成長します。
私たちは神の御言葉を通して神の御心を知るようになります。
私たちは祈りを通して神の力を体験します
神の恵みにより神の御性質を与えられます。私たちはイエス・キリストの恵みと知識において成長します。

TBC で私は様々なメッセージをし、様々なクラスを教えてきました。しかし最もフィードバックをいただき、感謝される内容はいつでもクワイエットタイムのことです。
私は以前クラス 201 を教えていました。何人かの方がそのクラス、特にクワイエットタイムを習慣づけることが彼らの人生を完全に変えたと教えてくれました。また。メッセージの中のクワットタイムのテーブルもそうです。クワットタイムのテーブルがその方の神との歩みを変えたと何人もの方が顔を輝かせながら教えてくれました。

これは私にとって驚きでしょうか。いいえ。実はクワイエットタイムを毎日せずに成長しているならその方が驚きです。それは「主よ、私にはあなたの助けが必要です。私は弱すぎ、罪深すぎるので良い事を何も出来ません。どうかあなたが私を治めてください」と告白する時なのです。その時に私たちは主の恵みと知識において成長します。

もしもあなたが自分も罪人で、助けが必要であると知っているけれど、イエスをあなたの主として、救い主としてまだ受け入れていないのなら今日そのようにしてください。神はあなたが神を必要としていることを知っています。だからイエスはあなたの罪のために死なれ、あなたに新しい命を与えるために来られたのです。今日イエスを受け入れてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https:/t-b-c.us/sg1822jp

★クラス 401
（ミッションの発見）
5 月 15 日（日）13:00～17:00

★クラス 210
（SG について）
5 月 22 日（日）13:00～17:00

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ申込み
http://t-b-c.us/sgsu



奉仕者募集中！

1．週末礼拝メッセージ翻訳者（数名募集）
1か月半に1度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語を日本語へ翻訳します。

2．日本語字幕オペレーター（4 名募集）
月 1 回～各礼拝の時間（特に 3 時、5 時の礼拝募集）の字幕のページをめくる奉仕です。英語を聞いて日本語がどの翻訳部分かわかる程度の英語力が必要です。操作は矢印キーを押すだけの簡単なものです。

連絡先（ひろみ）：
hiromik@tokyobaptist.org